

令和元年度 井川町公衆無線LAN環境整備事業 プロポーザル評価審査基準

○評点の考え方

- 1 = 実施要領と仕様書の要件を満たすか不明、または満たさない点がある。
- 2 = 実施要領と仕様書の要件を満たす。
- 4 = 実施要領と仕様書の要件を満たしたうえで、評価ポイントも考慮された提案内容になっている。
- 6 = 実施要領と仕様書の要件を満たし、評価ポイントを網羅された提案内容になっている。

委員名：

大分類	中分類	構成内容		評価できない	評価できる		
		小分類（評価項目）	評価ポイント（着眼点）	←————→			
1 事業者評価（30点）	技術者資格	会社全体の概要	会社の資本金や従業員数、経営規模が健全且つ優良であり、将来にわたり安定して業務を行い得る経営基盤があるか。	※提案時点で同点とみなし、評価対象外とします。			
		認証取得・登録等	業務を遂行する上で必要な認証等を取得しているか。 ※品質マネジメント（ISO9001）、環境マネジメント（ISO14001）、プライバシーマーク、安全管理（COHSMS）、セキュリティ対策（ISMS）のうち4つ以上取得していた場合、満点とする。	1	2	4	6
	業務執行遂行能力	納入実績	秋田県内で過去3年間に於いて元請として、自治体への納入実績があるか。 ※様式第4号にて判断。有効な実績如何で判断。 ※会計検査院への対応を鑑み、総務省の補助事業による受注実績が複数ある場合、満点とする。	1	2	4	6
	業務の実施方針	業務の目的	町の方針や目的を適切に理解した提案であるか。	1	2	4	6
		スケジュール	実現性のあるスケジュールとなっているか。短期間での構築を実現するにあたっての創意工夫があるか。拠点毎の構築スケジュールが、的確に遂行できるものとなっているか。 ※概要的な観点および着工予定日や作業期間等が示されているか。 ※積雪のリスク及び総務省対応を加味し、構築完了を早期に設定している場合は優先的に評価する。	1	2	4	6
		構築時の実施体制	業務の実施体制について、協力会社を含めた具体的な役割が明確に記述されており、その内容が妥当であるか。	1	2	4	6
2 評価テーマ（60点）	評価テーマ① Wi-Fi環境整備	システム構成	システム構成について、要求水準を満たしたうえで実現性が明確に記載されているか。	1	2	4	6
		通信回線	利用者が滞りなく利用できるような最適な回線を選択しているか。	1	2	4	6
		セキュリティ対策	接続端末間の通信を遮断し、悪意ある第三者からの攻撃を防止するなどのセキュリティ対策がとられているか。	1	2	4	6
		障害発生に対する未然の防止策	サービスが中断しないように具体的な防止策が記載されているか。 ※システムの信頼性・可用性を高めるため、耐久性（防塵・防水等）の高い機器の採用、厳冬期等での動作環境の確保、落雷対策、停電等電源喪失時対策を記載している場合は優先的に評価する。	1	2	4	6
	評価テーマ② Wi-Fiサービスの提供	サービス内容	アクセスポイント1ヶ所あたりの最大同時接続端末数、利用者の一日の接続回数及び接続可能時間、多言語対応、情報配信機能、アクセスログについて、記載されているか。	1	2	4	6
		認証方法・手順	認証方法・手順が利用者にとって使いやすい内容であるか。利用者の利便性向上を意識されたものになっているか。 ※認証手順が利用者にとって直感的に理解可能であり、利用者端末側でのアプリ等のインストール作業等の手間が発生しない場合は優先的に評価する。	1	2	4	6
		災害時の対応	災害発生時に容易に無線設備を開放出来る仕組みがあるか。	1	2	4	6
	評価テーマ③ 整備拠点拡大に関する考え方と活用イメージ	屋外公園・学校等への整備拠点の拡張	今後の整備拠点拡張への対応可否やその際のシステム構成が具体的に記載されているか。	1	2	4	6
		将来的な活用イメージ	将来的にWi-Fiを活用した住民サービスの向上、外国人等観光客の利便性向上が可能な内容となっているか。	1	2	4	6
	評価テーマ④ 保守の体制	保守体制概要	障害発生時の復旧や故障の原因切り分けに対する体制が明確になっているか。（保守は別途提案扱い） ※職員の負担軽減に向けて、システムだけでなく回線も含めた切り分け等の窓口一本化となっている場合は優先的に評価する。	1	2	4	6
3 見積書（10点）	イニシャル費用	機器費用、搬入、設置費用等	見積り上限額を超えていたら失格 2位以下 価格評価点 = (最低価格/当該業者提案価格) × 10 時点	10			

5名毎に100点満点で評価。最低基準は平均が60点以上であること。

点数

--